

しみずじょう
清水城【大蔵村】

新庄盆地南部を大幅に発展させたのは、清水を中心として活躍した清水義親（光氏ともいいました）で、官職は大蔵大輔おおくらのだいふでした。現在の村名「大蔵村」は、彼の職名にちなんだものです。

義光公の三男で、義光公が亡くなったあと、兄の家親は山形城主となり、弟の義親が清水城主となりました。27,300石という広い領地を与えられ、最上郡では最大の領主でした。

ところが、そのころ日本中は大きく2つの勢力に分裂していたのです。徳川家康支持派と、今まで通り豊臣家を支持する一派です。

山形の兄は、熱心な徳川支持者、清水義親は豊臣グループ。両者は、きびしく対立し始めました。最上の武士たちも、分かれて争い始めます。

慶長19年10月、家親の命令を受けた山形勢約1,800の大軍が、突如として清水城を襲いました。にわかな攻撃になすすべもなく、清水勢は奮戦のまいなく、義親は戦死、清水城は落城。

今、歴代城主の墓碑が、城跡に上る道のほとりに静かに建っています。

城があった山は、国の史跡となり、本丸跡や家臣たちの屋敷跡、堀の跡、古寺の跡、一本松などが、昔をしのばせてくれます。城跡から見る最上の流れは、昔に変わらず悠々と流れています。



清水城址入口に案内板があります。



本丸跡から眺める大蔵村と最上川



本丸跡の様子



徹底反復 学力向上セミナー in 山形

講演と実践報告、
ワークショップ

日時: 7月28日(日) 10:00~16:00

会場: 山形ビッグウイング 交流サロン

参加対象: 小学校教員、その他教育関係者

定員: 100名

参加費: 2,000円(資料代を含む)

※定員になり次第、受付を締め切ります。
※参加費(資料代を含む)は、当日会場にてお支払いいただきます。
※昼食は各自ご用意ください。

プログラム

- 講演 陰山英男先生
(徹底反復研究会会長、立命館大学教授、大阪府教育委員長)
- 講座 山根僚介先生
(徹底反復研究会副会長)
- その他実践報告

※徹底反復研究会の詳細につきましては、
こちらのホームページをご覧ください。
<http://hanpuku.jp/>

【主催】NPO法人日本標準教育研究所、徹底反復研究会
【後援】山形県教育委員会、山形市教育委員会、山形県連合小学校長会、
山形県小学校教育研究会算数部会、山形教育用品(株)、(株)日本標準